

学校教育目標

「主体性もち
夢や希望と思いやりの心に
満ちあふれた生徒の育成」



希望坂(北中だより)

第1号 令和8年4月15日

みやき町立北茂安中学校

校長 原田 浩臣

<https://www.education.saga.jp/hp/kitashigeyasu-j/>

新年度がスタートしました

令和8年度は、各学年3クラス、特別支援学級6クラスの全校生徒272名でスタートしました。北茂安中学校勤務2年目となります校長の 原田 浩臣 です。これからも、さらに歴史を積み重ねていけるように全職員で力を合わせ、学力向上や小中連携などの取組を推進し、地域に根つき、笑顔と感動があふれる学校となるべく努力して参ります。引き続き、保護者及び地域の皆様方のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

本校の校訓は、「自律」です。学校目標は、「主体性を持ち、夢や希望と思いやりの心に満ちあふれた生徒の育成」です。また、教育目標実現のため以下の3点が職員の今年度の重点目標です。

- 1 「自己有用感・自己肯定感」を育み、自立した生徒を育成する。
- 2 「知(確かな学力)・徳(豊かな心)・体(健やかな体)」の調和のとれた生徒を育成する。
- 3 安全で安心して学べる環境を確保し、生徒・保護者・地域から信頼される学校をつくる。



この3つの重点目標を基本に教育活動を実践していきますが、それが効果を上げるためには、保護者のご理解とご協力、また、地域の方々のご支援がなくてはならないものと考えております。

お忙しい中とは思いますが、一人でも多くの方が北茂安中の応援団としてご支援・応援いただければと期待しております。どうかよろしくお願いいたします。

入学式を挙行了しました



春の小雨が降る残念な天候でしたが、4月10日(金)に、令和8年度の入学式を行い、91名の新入生を迎えることができました。一人一人の元気な入場の様子を見ていると、この北茂安中がますます活気にあふれる学校になっていくと確信しました。これで令和8年度の全校生徒272名がそろいました。この日から新しい「北茂安丸」の出航です。どんな旅になるのか生徒の皆さんとともにわくわくしています。

教科書授与では新入生を代表して 川崎 芽依 さんが新しい教科書を受け取りました。「教科書は知識や先人の知恵が詰まった宝箱です。この箱を大切に、隅々まで見てください」と伝えました。

また、多良 航史朗 さんが「新入生誓いの言葉」を述べ、中学生としての決意を新たにしてくれました。思い出に残る三年間になるように職員一同、尽力していきたいと思っております。

陰徳あれば陽報あり

「陰徳」という言葉を知りました。人に知られないところでの善い行いのことを言うそうです。陰徳は周りの人のためになりますが、なかなか継続して行うことは難しいです。なぜなら、「陰徳」は人知れずに行うものなので、だれからも感謝や賞賛の言葉がもらえないからです。一回や二回ならできるかもしれませんが、続けて何回もとなると継続は難しいと思います。

調べてみると、昔からのことわざに「陰徳あれば陽報あり」というのがあります。人知れず善行を積んだものには必ず良い報い(見返り)がはっきりと現れるという意味です。報い(見返り)を求めない行為は真の実力や信用が生まれてくるものです。目に見える良い行動が素晴らしいのはもちろんですが、誰も見ていないところでの良い行動は、同等、あるいはそれ以上に価値のある行動ではないでしょうか。



～東尾大塚古墳の桜～

私たち教師にとって何より大切なことは、教師は自身の行動で模範を示し、生徒や保護者・地域の方から真の信用を得ることだと思います。また、教師自身が行動することで、生徒の良い行動に気づき、ほめることを大切にしていきたいと思っております。その積み重ねが新しい良い行動を行う人を生み、北茂安中全体に広がっていくことを期待しています。

